

コミュニティ中野小屋通信

第13号

発行所
コミュニティ中野小屋
発行責任者 真嶋民雄



草の根分けてのゴミ拾い、皆さんの意気込みが感じられる！

西区一斉クリーンデー

八月五日(日)午前八時三十分より、中野小屋地区“西川を守る会”(会長佐藤莊威)の主催による西川一斉清掃が行なわれました。

当日は西区一斉クリーンデーということもあり、笠木小学校、小瀬小学校の児童父母も参加し通学路の清掃が行われました。

夏晴れの下、中野小屋中学校の生徒全員、地域の有志の方達と西川を創る会、新潟、西蒲、燕の流域からの有志、西蒲土地改良区の方達の総勢約一百名が参集し、西川及び周辺に不法投棄されたゴミの回収撤去作業をおこないました。約一時間半の作業で回収されたゴミは、二トントラック一台分位になりました。近頃は、この様な活動が浸透して

きて住民のモラルが向上してきたのか、活動当初から比べると大型のゴミ等だいぶ少なくなってきている様に思えます。家庭ゴミや発泡スチロール等はまだ沢山ありました。

私達の日常生活に、空気と水はふんだんにある様に思われておりますが、水ほど重要で又代替の利かない物はないと言われております。私達の“母なる西川”が取り返しのつかない様な事にならないうちに地域に、そして流域に暮らす皆さんと一体となって西川のクリーンアップに取り組んでいきたいものであります。ご参加くださいました児童、生徒の皆さん、先生方、地域の皆さん、そして各団体それぞれの皆さん、大変お疲れさまでした。

西区一斉クリーンデーの風景

